

## 就農する前の心構え

◆土や草、風、汗が好きで、農業が本当に好きな人は何とかなるものです。どんどんチャレンジしてみてください。実際にやらないと見えないこと、わからないこともあるので。ただ、「忍耐」「努力」そして何よりも「体力」が求められますが。

◆必要なのは、意欲と勇気と知恵と運です。そして、家族の理解と協力です。

◆何でも柔軟に受け入れて、飛び込んでいく姿勢が大切ではないでしょうか。

◆情報収集のアンテナも常に広く張っておくべきです。

◆また、農村は地域社会、共生社会ですから、協調性は大事です。

◆自分の好きなことに信念をもって真剣に取り組む。普及センター等関係機関と常に連携をとり情報を集める。生活設計と経営計画は十分検討して無理のない見通しをたてる。栽培から販売まで総合的な経営力が求められる。

◆若い独身者だからといって気軽に取り組めると考えるのは危険。一定の技術水準に到達した上で就農しなければ成功はおぼつかないと思います。

◆農業に対して夢を持ち、将来をかけることができる魅力を感じる事が大切。そしてその魅力は誰に教えてもらうものでもなく、自分自身が自分なりの農業観を持つことで感じられると思う。

◆いきなり就農という安易な発想をしないこと。技術習得や地域選定、資金確保等、つらい努力を乗り越えた人が、よい営農（生活）環境を手に入れることができるのです。

## 就農候補地探し

◆就農するに当たっての土地さがしと資金の調達が大変だった。特に、農地・施設の借入れについては普及センターの全面的な協力により、困難はあったが手に入れることができた。

◆農業への新規参入が増えてきているとはいえ、農地を提供してくれる人は少ないのが現状。市町、農業委員会、農業協同組合、県、農業改良普及センターや農会長、農家に相談し協力を得て探す。

◆就農候補地を探すときは、自分の足で歩くこと。歩くだけ得るものがあります。

◆地域の人とも親しくなれ、就農する近道になると思います。

◆地域に飛び込む意欲と勇気を持ちましょう。

## 有機栽培について

◆畑に生態系がよみがえり、出荷できる農産物ができるまで、5年間くらいは、かなりの努力（労力・経費等）が必要になります。この期間はとくに苦勞をしました。

◆有機栽培の場合、有利販売を目的とした市場出荷はかなり難しいです。

◆最初から自分で販路を考えておくべきでしょう。



## 経営・生活でこんな苦勞が

- ◆基本的に自分で全てやらなければならないので、仕事に終わりがありません。
- ◆どうしても自然に影響されることが大きい仕事であり、それが収入に直結するということは分かっている、現実にはきついものがある。

- ◆就農1年目に襲ってきた大型台風により、ハウスに少なからず被害があったこと。地形的に強風による被害が甚大だが、借地のため強度の高いハウスが建設できない。

- ◆1人でどんなにがむしゃらに頑張っても、何も進まないときがあります。
- ◆自分にとっての味方、アドバイザーを1人でも多く見つけること。何でも腹を割って愚痴をこぼしたり、相談できる先輩がいるのと、いないのとでは精神的にも大きく違います。

- ◆子供や赤ちゃんがいると、農作業も自分だけの都合ではできません。
- ◆就農に当たっては家族の支えが必要です。

- ◆失敗したと思っている事は、就農1年目に青色申告をしていなかったこと。当時、白色申告していたが、お金の出入りが分かりづらい。就農1年目に投資の額が大きかっただけに、その把握ができなかったこと。

- ◆梅を植え付けた当初、イノシシの被害が大きく、柵ができるまで大変でした。



## 就農してよかったこと

- ◆妻と一緒にいる時間がサラリーマンの時よりはるかに増えた。自立感、達成感が家族で味わえます。

- ◆日常生活の中で自然を感じられるところです。また、農業は自分が計画を立てて、実行したことが全て答えとして出て、自分でそれを確認できるところが面白い。

- ◆充実感がある。収穫物がお金になるという達成感であり、作業などをここまでやろうと自らに課することができる喜びでもあります。



## 新規就農で成功するために覚えておきたいこと

1. 親方を見つける（親と頼む人、親代わりの人）。
2. 師匠をつくる、増やす。
3. したかぶりは絶対しない！素直に聞き、理解し、実行すること。
4. 人の輪の中にいること。ひとり孤独にならないこと。
5. 仲間を、目標を、ライバルをつくること。
6. 自分のためだけでなく、地域のために努力すること。
7. 就農地を選ぶ根拠を明確にすること。
8. 優良な農地を借りる努力をする。安易に買わない。
9. 就農開始資金はたくさん確保すること。金が無ければ農業はしないこと。
10. 設備投資は有利な借入金を利用する。